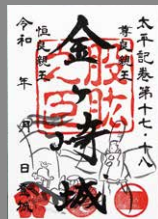


## 人気の「御城印」を ゲットしよう!

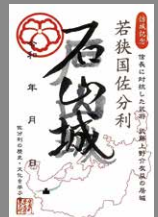
城めぐりをする観光客やお城ファンから今、絶大な人気を集めているのが、御朱印のお城版ともいえる「御城印」。季節やテーマに合わせて限定版や武将印を出すところもあり、コレクションが楽しめます。販売が終了している場合もあるのでご注意ください。  
(玄蕃尾城は無料。ほかはいずれも1枚300円)



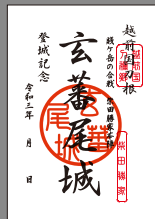
金ヶ崎城  
金崎宮社務所  
☎0770-22-0938



熊川城  
若狭鯖街道  
熊川宿資料館(宿場館)  
☎0770-62-0330



石山城  
若狭おい観光案内所  
☎0770-77-0025



玄蕃尾城  
敦賀市文化振興課  
(平日のみ)  
☎0770-22-8152



小浜城  
山川登美子記念館  
☎0770-52-3221



碎導山城  
佐伎治神社本殿  
☎0770-72-0041  
高浜まちづくりネットワーク  
☎0770-72-2740



国吉城  
若狭国吉城歴史資料館  
☎0770-32-0050



後瀬山城  
若狭おばま観光案内所  
☎0770-52-3844



高濱城  
佐伎治神社本殿  
☎0770-72-0041  
高浜まちづくりネットワーク  
☎0770-72-2740

- 小浜線の最新情報は  
[おばまseedotcom](http://obamasedotcom)



- 観光情報なら  
[FUKUI 若狭ONE WEB](http://fukui-wakasa-one-web.com)  
WAKASA-DAY  
(一社)若狭湾観光連盟



- 2日間乗り放題に特典がついた「小浜線tabiwaバス」など、旅に必要なサービスが詰まった観光ナビ



- 学生を中心に小浜線を盛り上げています!  
小浜線PRプロジェクト  
実行委員会



- 「小浜線de山城めぐり」「前面展望・360°映像」など小浜線の魅力を動画で紹介します!



Obamases de Douga



- 「海湖と歴史の若狭路」発信事業実行委員会 ☎0770-56-2212  
(事務局 福井県嶺南プロジェクト推進室)



さらに詳しい情報は/  
こちらから





# この駅から、 あの城跡へ。

海、山、里の風景を車窓に見ながら走るJR小浜線。沿線には地域の歴史を刻んだ多くの城跡が残っています。かつて若狭路には、土地の特色や時代のうねり、そこに陣取った武将のキャラクターを色濃く映した個性的な山城が築かれました。小浜線に乗って駅から城へ、鉄道と城跡めぐりを同時に楽しむ、のんびり旅に出かけましょう。心地よい汗をかいて山城へ登れば、体も心もリフレッシュ。長い歴史に思いをはせ、戦国時代へタイムスリップした気分を味わってみませんか。

## JR小浜線で めぐる若狭路の城跡





信長、秀吉、家康が揃い踏み

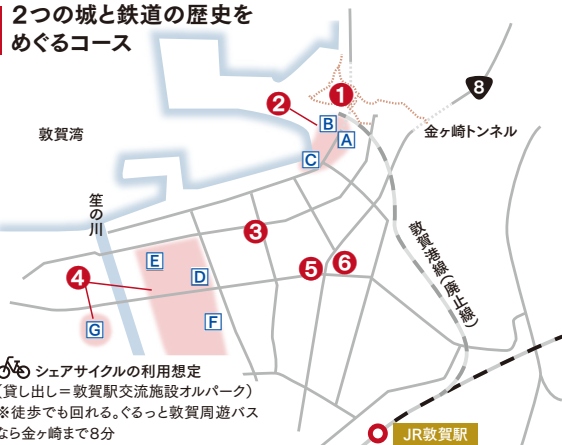
# 金ヶ崎城

JR敦賀駅  
敦賀市金ヶ崎町



「二の城戸」付近の堀切

2つの城と鉄道の歴史を  
めぐるコース



🚲 シェアサイクルの利用想定  
(貸し出し=敦賀駅交流施設オルパーク)  
※徒歩でも回れる。ぐるっと敦賀周遊バス  
なら金ヶ崎まで8分

【JR敦賀駅】→(自転車13分)①金崎宮・金ヶ崎城→(自転車2分)②金ヶ崎緑地周辺(赤レンガ倉庫 人道の港 敦賀ムゼウム 敦賀鉄道資料館)→(自転車5分)③みなとつるが山車会館・敦賀市立博物館→(自転車8分)④敦賀城関係遺構(敦賀西小学校 真願寺 八幡神社 来迎寺)→(自転車7分)⑤中道源蔵茶舗→(自転車1分)⑥氣比神宮→(自転車6分)【JR敦賀駅】

## 3つの城戸の大きな堀切

南北朝時代には、足利尊氏から逃れた新田義貞が後醍醐天皇の皇子の尊良・恒良親王とともに籠城し、激戦を繰り広げた。戦国時代には越前朝倉攻めに向かう織田信長が徳川家康、豊臣秀吉らとともに侵攻して天筒山城、金ヶ崎城を攻略したが、浅井長政の裏切りを察知して退却。「金ヶ崎の退き口」として有名な撤退戦の舞台となった。国指定史跡。



本丸があったとされる「月見御殿」近くに建つ古戦場跡石碑



天筒山展望台から見下ろした敦賀湾

## 登山MAP

(登山口から一の城戸まで往復約60分、天筒山展望台まで往復約110分)

①金崎宮の本殿に向かって左手奥の「花換の道」から城跡へと進む。②三叉路を左へ折れて進むと月見御殿跡に到着。③来た道を少し戻り、三叉路を左に折れると三の城戸、二の城戸、一の城戸へと続く。④天筒山まで足を延ばす場合は、一の城戸から20分ほどで天筒山展望台到着。



「たち寄りスポット」

### 2 敦賀鉄道資料館



敦賀市港町1-25  
☎0770-21-0056  
敦賀の鉄道や港の歴史を紹介。小浜線に関する展示もある。

### 3 みなとつるが山車会館

敦賀市相生町7-6  
☎0770-21-5570  
豊臣家の重臣であり敦賀を治めた戦国武将・大谷吉継や敦賀城に関する資料を多数展示。

### 4 敦賀城関連遺構

敦賀西小学校に敦賀城跡案内碑が建つほか、真願寺には城の礎石、八幡神社には敦賀城内にあったとされる欄間飾り、来迎寺には城から移築されたという中門などが残っている。

### 5 中道源蔵茶舗



敦賀市神楽町1-1-8  
☎0770-22-4507  
江戸、明治と運送業に携わり、戦後、日本茶専門店となった老舗。濃茶パフェや抹茶ソフト、ぜんざいなどメニュー豊富。

「難攻不落」を誇った国境の城

# 国吉城

JR美浜駅  
美浜町佐柿



本丸跡と北西に延びる連郭曲輪群の尾根を断ち切る堀切の石垣



高土塁(左手前)や喰違虎口の残る伝二ノ丸跡



国吉城の山頂付近から見下ろした若狭湾。右手前には岩出山砦跡がある

## 時代ごとに違う石垣に注目

越前国と国境を接して若狭を守る「境目の城」として、若狭武田氏の重臣・粟屋勝久が築いたとされる。標高197.3mの頂上部に本丸跡、西の尾根の先端部には高土塁に囲まれた伝二ノ丸跡、北西尾根筋には連続する曲輪群がある。永禄6年(1563)から約10年にわたり越前朝倉勢と激しい攻防を繰り広げ、難攻不落を誇った。続日本100名城。

山城と丹後街道、  
海・湖も望むコース



【JR美浜駅】→(自転車20分)①若狭国吉城歴史資料館・国吉城→(徒歩5分)②徳賞寺→(自転車3分)③佐柿の町並み見学(高札場跡など)→(自転車9分)④美浜町歴史文化館→(自転車18分)⑤中西製菓→(自転車8分)⑥瑞林寺→(自転車16分)⑦五湖の駅→(自転車5分)【JR美浜駅】

## 登山MAP (登山口から山頂まで往復約60分)

①資料館に向かって左後方から城山登山口へ進む。左側には城主居館跡が広がっている。②獣害防止のフェンスを開けてつづら折りの坂を登る。③10分ほどで伝二ノ丸跡との分岐点へ。本丸方面へさらに10分ほどで連郭曲輪群との分岐へ(標柱あり)。④最後にやや急な坂を登り、本丸跡に到着。登り口から20~30分。⑤伝二ノ丸跡や連郭曲輪群への道は未整備なので、注意して歩く。



「たち寄りスポット」

### 1 若狭国吉城歴史資料館



美浜町佐柿25-2  
☎0770-32-0050  
江戸時代後期の旧田辺半太夫家住宅を移築・再建した。国登録有形文化財。パネル展示や模型などを通して国吉城と城下町佐柿の歴史を紹介。

### 2 徳賞寺

美浜町佐柿25-18  
☎0770-32-1345  
国吉城を築いた粟屋勝久が開山。禪画家でもある住職の作品をホールや本堂に展示(拝観希望の際はできるだけ事前連絡を)。

### 5 中西製菓



美浜町久々子18-11  
☎0770-32-0130  
国吉城にちなんだ「難攻不落」の焼き印入り味噌まんじゅうを販売(事前の予約がおすすめ)。

### 6 瑞林寺

美浜町早瀬20-24  
☎0770-32-1038  
2014年公開の映画「サクラサク」の舞台となった古刹。近くにある三宅彦左衛門酒造は、「早瀬浦」で全国に知られる。







佐分利を治めた武藤氏築く

# 石山城

JR若狭本郷駅

おい町石山



北側の尾根に階段状に連続する曲輪群



南の郭から南側へ延びる尾根を断ち切って造られた堀切



集落を背にした石山

## 階段状に連続する曲輪群

戦国時代に佐分利一帯を治めた若狭武田氏の家臣・武藤氏が、佐分利川流域を見渡す石山を中心に築いた。武藤上野介友益は、周辺の本郷氏や逸見氏と対立し、織田信長とも敵対したが、信長の命で派遣された明智光秀、丹羽長秀に石山城を攻められると退去し、城は破却された。発掘調査では山上の郭から多数の礎石が見つかっている。

## 佐分利川沿いの歴史満喫、食も愉しむコース



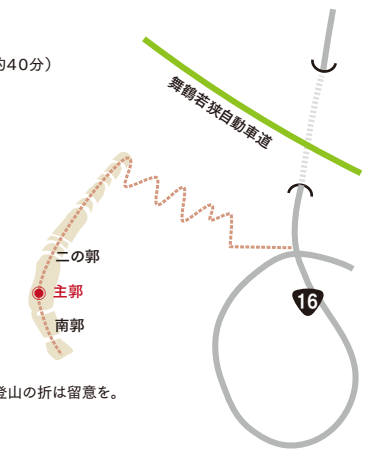
福井鉄道バスの利用想定  
※レンタサイクルなら若狭本郷駅→石山40分  
(貸し出し=若狭本郷駅)

【JR若狭本郷駅】→(福井鉄道バス・本郷線17分、「佐畑」バス停で下車後、徒歩10分)①石山城→(徒歩9分)②カフェ・ギャラリー・フロカス→(徒歩6分)③くだものがかり→(「小車田」バス停へ徒歩2分、福井鉄道バス7分、「大飯中学校前」バス停下車後徒歩6分)→④若州一滴文庫→(バス停へ徒歩6分、福井鉄道バス12分)⑤情報交差点ばーたる→(徒歩1分)【JR若狭本郷駅】

## 登山MAP (山頂まで往復約40分)

①「佐畑」バス停からすぐの「佐分利大橋」交差点から南へ、郵便局を左手に見て直進。②舞鶴若狭自動車道の高架をくぐると、まもなく右手に登り口がある(ループした県道の直下)。③つづら折りのやや急な登山道を10分ほど登ると、曲輪群が見えてくる。④入り口から約20分で主郭到着。

※山頂周辺は発掘調査のため、登山の折は留意を。



## たち寄りスポット

### 2 カフェ・ギャラリー・フロカス



おい町石山21-1-5  
☎0770-59-1023  
名物の自家製揚げパンは、外がカリッとしていて、種類も豊富でいろんな味を楽しめる。

### 3 くだものがかり

おい町小車田16-26  
☎080-2958-6695  
大型のハウスの中でイチゴ狩りが楽しめる(11月中旬～翌年5月末ごろ。要予約)。

### 4 若州一滴文庫



おい町岡田33-2-1  
☎0770-77-2445  
直木賞作家、水上勉氏が故郷に設けた文学館。竹人形文楽が上演されるくるま椅子劇場などもある。

### 5 情報交差点ばーたる

おい町本郷153-26-1  
☎0770-77-3300  
若狭本郷駅とレールを挟んで隣接。外にSL義経号(レプリカ)、室内にはパノラマ鉄道模型がある。

## 県内最大規模、逸見氏の居城

# 碎導山城

JR若狭高浜駅

高浜町宮崎



東に延びる尾根部分にある堀切



山頂の妙見宮へ至る石段



妙見宮からの若狭湾の眺め。高浜城跡や明鏡洞が見える

## 多数の遺構、まるで要塞

佐佐治(ささち)神社の背後にある妙見山(標高142m)の山を中心に広がる県内最大規模の山城。若狭武田氏の重臣・逸見氏が居城とした。曲輪群、堀切、帯曲輪などの遺構が数多く残る。逸見昌経は永禄4年(1561)に武田氏の家督争いに乗じて碎導山城に立てこもったが、武田・朝倉連合軍に敗れて落城。昌経は永禄8年、海岸部に新たに高浜城を築き、居城とした。

## 山城と海城、逸見氏の足跡をたどるコース



レンタサイクルの利用想定  
(貸し出し=若狭高浜駅構内の若狭高浜観光協会)  
※徒歩でも回れる

【JR若狭高浜駅】→(自転車5分)①高浜町郷土資料館→(自転車3分)②佐佐治神社(徒歩)③碎導山城→(自転車7分)④UMIKARA→(自転車2分)⑤高浜城跡→(自転車3分)⑥源六餅本舗→(自転車3分)【JR若狭高浜駅】

## 登山MAP

(登山口～妙見宮～下山で約120分)



①佐佐治神社境内の休憩所に縄張り図がある。社務所左手の脇道を進み、「碎導山見学ルート入り口」から登山開始。②「順路」の看板を自印に進み「天王山曲輪千丈ヶ嶽曲輪」の看板で左に折れると天王山曲輪へ。③道を戻り進むと2つの大きな堀切や切岸が見られる。④千丈ヶ嶽曲輪へはロープを使い登る(自信のない方は登らず脇道を進むこと)。⑤ロープで下りて進むと「土橋」が見られる。⑥さらに進む「愛宕宮曲輪 忠魂碑曲輪」の看板横の階段を上り愛宕神社、さらに妙見宮へ。明鏡洞や城山公園が眼下に広がる。  
※山歩きに慣れていない方は、佐佐治神社本殿向かって右手の「妙見山遊歩道」の標柱から登山を開始し、塗装された登山道を歩き妙見宮へ。

## たち寄りスポット

### 1 高浜町郷土資料館

高浜町南団地1-14-1  
☎0770-72-5270  
碎導山城、高浜城を築いた逸見昌経に関する資料を展示。館の前には昌経の銅像も。

### 4 UMIKARA

高浜町塩土5-1  
☎0770-72-3528  
漁港に隣接した魚と食の複合型マーケット。新鮮な魚の販売や「うみから食堂」、テラス空間も。

### 5 高浜城跡



高浜町事代  
碎導山城の落城後、永禄8年(1565)に逸見昌経が小さな半島部に築いた海城。名勝「明鏡洞」と隣り合っている。

### 6 源六餅本舗



高浜町三明2-56  
☎0770-72-0022  
ニッキ、よもぎ、ピンクの三色がある、歴史のある和菓子。包装紙には「城山公園」など地元の名所があしらわれている。



## 城跡めぐりが 楽しくなる 用語集

城の種類や、防御のために  
設けられた施設について  
簡単に知っておくと、  
城跡めぐりは  
もっと楽しくなるはず。

### 曲輪(くるわ)

城郭の最も基本的な施設で、山の斜面を削平して平坦にしたところ。郭ともいう。兵が駐屯したり、櫓(やぐら)や建物を配置したりする場合もある。曲輪のまわりに帯状に設けられるものは帯曲輪と呼ぶ。

### 堀切(ほりきり)

尾根づたいに攻めてくる兵を阻止するため、尾根を溝状に断ち切った堀。

### 横堀(よこぼり)

斜面に対して直角に掘られ、曲輪などを取り囲んだ堀。反対に、敵の横移動を防ぐため斜面と並行に掘ったのが縦堀。

### 畝状堅堀(うねじょうたてぼり)

曲輪のまわりの斜面などに掘られたもので、堅堀が密に横に連続しているものをいう。

### 土橋(どばし)

堀切を造る際、一部だけを掘り残して渡れるようにした橋。

### 本丸(ほんまる)

曲輪の中でも中心的なものをさす。主郭ともいう。主に城主が陣取る。

### 土塁(どるい)

曲輪や居館、屋敷を防御するために設けられる、土で積み上げて囲む防壁。

注)このガイドブックで使われている城に関する用語は、それぞれの城のパンフレットや案内看板を参考にしているため、表記に一部ばらつきがあります。

## 城跡めぐりの心得

### ルール、マナーを守ろう

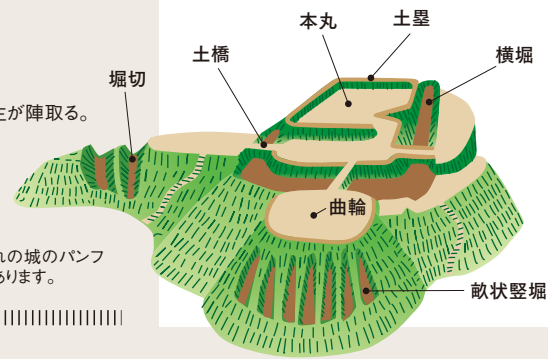
・城跡は、山中や丘の上などにあることが多いので、ハイキングや軽登山程度の装備がおすすめです。

・城跡は文化財であるとともに、多くは私有地にあることを認識したうえで、各種のルール、マナーに従って登城してください。遺構などにむやみに触れないようにし、発掘調査を行っているような場所には立ち入らないようにしましょう。

・また、登山道が未整備の山城も少なくありません。道があっても滑りやすいところもあります。十分注意して歩きましょう。

・動物や虫にも注意。自己責任で登ってください。

・ごみは必ず持ち帰ること。火気の使用は厳禁です。



### おすすめ装備

#### 長袖・長ズボン

日差し対策のほか、虫、藪、木の枝から肌、頭を守るため露出はなるべく少なく

#### 帽子

頭部の保護や日差しよけのため帽子を着用

#### 歩きやすい靴

滑りやすい斜面もあり、トレッキングシューズがおすすめ

#### リュック

両手の自由がきいて、荷物の持ち運びもしやすいリュックを推奨

#### 手袋

岩肌や土の斜面、藪などから手を守るため手袋があると便利

#### 飲み物

水分補給のため水筒やペットボトルを持参

#### 軽食

非常食として、お菓子やパンなど手軽に食べられる軽食も携行するとい

#### 熊鈴、虫除けスプレー

山中ではクマや虫などにあう可能性もあるので携行が望ましい

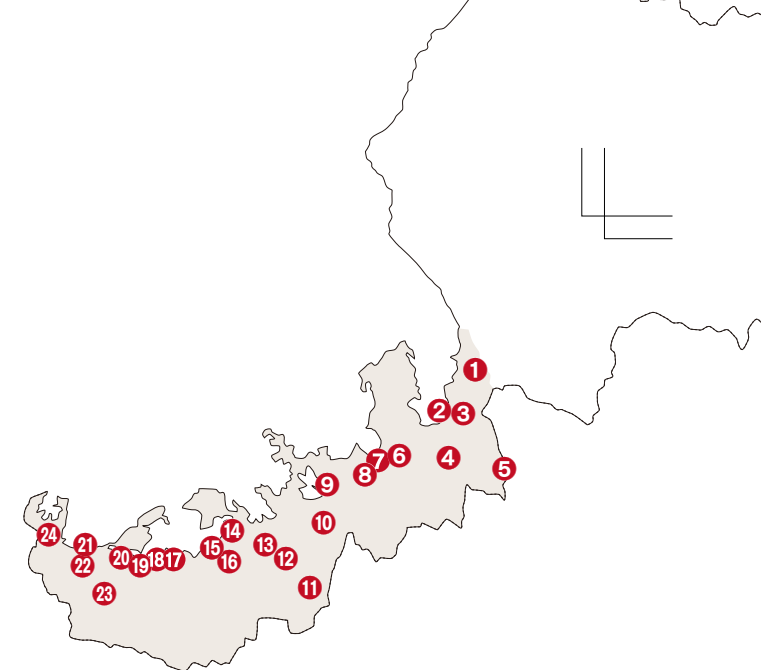


## 若狭路に息づく数々の山城一覧

福井新聞の連載「ふくい山城へいざ!」から抜粋



- |                       |              |              |
|-----------------------|--------------|--------------|
| ① 木ノ芽峠城砦群(南越前町・敦賀市)   | ⑨ 堂谷山城跡(若狭町) | ⑰ 稲葉山城跡(小浜市) |
| ② 金ヶ崎城跡(敦賀市)          | ⑩ 大倉見城跡(若狭町) | ⑱ 海坂山城跡(小浜市) |
| ③ 天筒山城跡(敦賀市)          | ⑪ 熊川城跡(若狭町)  | ⑲ 達城跡(おおい町)  |
| ④ 疋壇城跡(敦賀市)           | ⑫ 箱ヶ岳城跡(若狭町) | ⑳ 白石山城跡(高浜町) |
| ⑤ 玄蕃尾城跡(敦賀市・滋賀県)      | ⑬ 新保山城跡(小浜市) | ㉑ 高浜城跡(高浜町)  |
| ⑥ 中山、駈倉山、狩倉山の付城跡(美浜町) | ⑭ 天ヶ城跡(小浜市)  | ㉒ 碎導山城跡(高浜町) |
| ⑦ 岩出山城跡(美浜町)          | ⑮ 小浜城跡(小浜市)  | ㉓ 石山城跡(おおい町) |
| ⑧ 国吉城跡(美浜町)           | ⑯ 後瀬山城跡(小浜市) | ㉔ 難波江城跡(高浜町) |



## げん ぼ お じょう 玄蕃尾城

ガイドブックで個別に紹介した城跡以外で、全国的に人気が高いのが玄蕃尾城(敦賀市)です。柴田勝家が賤ヶ岳の合戦に臨む際に本陣として築きました。滋賀県の柳ヶ瀬との境界に位置。勝家の撤退後も各遺構がほぼ手つかずで残されています。



## 若狭路の歴史をもっと知るにはココへ!

- ・敦賀市立博物館 / 敦賀市相生町7-8 TEL0770-25-7033 10:00~17:00
- ・若狭国吉城歴史資料館 / 美浜町佐柿25-2 TEL0770-32-0050 9:00~17:00(12月~3月は10:00~16:30)
- ・若狭鯖街道熊川宿資料館(宿場館) / 若狭町熊川30-4-2 TEL0770-62-0330 9:00~17:00(11月~3月は16:00まで)
- ・若狭町歴史文化館 / 若狭町市場20-17 TEL0770-62-2711 9:00~17:00(入館は16:30まで)
- ・福井県立若狭歴史博物館 / 小浜市遠敷2-104 TEL0770-56-0525 9:00~17:00(入館は16:30まで)
- ・おおい町立郷土史料館 / おおい町成和2-1-1 TEL0770-77-2820 9:00~18:00(入館は17:30まで)
- ・高浜町郷土資料館 / 高浜町南団地1-14-1 TEL0770-72-5270 9:00~17:00(入館は16:30まで)